

マンドリンとギターの奏でるコンサート

# インスピレーション

## ～伊丹典子 & 荘村清志～

日本を代表するギタリスト 荘村清志 “武満 徹” を弾く

弦が奏でる美しく懐かしき風景画の世界。  
マンドリン伊丹典子との共演で、円熟した演奏をたっぷりお楽しみください。

2017年 9月30日(土)

14時開演 (13時30分開場)

ルネスホール

岡山市北区内山下 1-6-20 (TEL:086-225-3003)

一般 3,000円 大学生以下 1,000円

(当日券:各500円増)

\*学齢未満のお子様の入場はご遠慮ください。



© Michihiro Tokuno

- G solo ギターのための12の歌 (武満 徹)～より  
“オーパー・ザ・レインボー” “イエスタデイ”  
アストゥーリアス (アルベニス)  
アンダルーサ (グラナドス) 他
- M solo 前奏曲第14番 (カラーチェ)  
第二幻想曲 (中野二郎)
- Duo 死んだ男の残したものは (武満 徹)  
ワルツ (武満 徹)  
ジプシー風奇想曲 (マルチェリ)  
アディオス・ノニーノ (ピアソラ)  
リベルタンゴ (ピアソラ) 他

\*曲目は変更することがあります。



© Hiroyuki Wake

主催: ハートフルコンサート実行委員会/ルネスクラシック実行委員会

共催: ルネスホール (NPO法人バンクオブアーツ岡山)

協力: 岡山市/おかやま国際音楽祭実行委員会/(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団

後援: 岡山県/倉敷市/RSK山陽放送/山陽新聞社

プレイガイド: ルネスホール (086-225-3003)/岡山シンフォニーホールチケットセンター (086-234-2010)/ぎんざや (086-222-3244)

山陽新聞社サービスセンター (086-803-8222)/アルスクらしきチケットセンター (086-434-0010)

問合せ先: ハートフルコンサート実行委員会 イタミ [TEL&FAX] 050-3478-1554 [E-mail] itami@noriko-mnd.com

\*お電話、FAX、メールでの前売券のお申込みも承ります。(お名前、ご連絡先、枚数をお知らせください。)

# 莊村 清志 Kiyoshi Shomura

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエペスに認められ、翌年スペインで師事。67年と68年にはヨーロッパ各地でリサイタルを行ない、69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。日本人作曲家にも多数作品を委嘱、新作の初演にも意欲的である。とくに武満徹には74年に「フォリオス」、93年に「エキノクス」(初演94年)を委嘱するなど、ギタリストにとって重要なレパートリーの一つとなっている。2007年NHK教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者として強く印象づけた。2008年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、09年にCDをリリース、日本ツアーのソリストとして同行し好評を博した。2015年10月にはイ・ムジチ合奏団と共演、レコーディングを行い、ジュリアーニ、ヴィヴァルディのギター協奏曲を含むアルバムが16年1月にリリースされた。17年から19年のデビュー50周年に向けてギターの様々な可能性を追求する「莊村清志スペシャル・プロジェクト」(全4回)に取り組む。第1回は3月にさだまさしと共演、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となった。現在、東京音楽大学客員教授。

HP「莊村清志ウェブサイト」<http://www.shomurakiyoshi.com/>



## ～武満徹へのオマージュ～

2016年に没後20年を迎えた武満徹は世界中で最も知られている日本人作曲家の一人である。移ろい豊かな自然や絵画にインスピレーションを得たその作品は、独特の空気感を持つ音楽として、多くの人々に愛されてきた。現代音楽のみならず映画音楽やポップソング、そして文筆、イベント企画等、あらゆる活動を通じて時代をリードしてきたスーパー作曲家である。ギターの莊村清志は、その武満徹がギター作品を手掛けるきっかけとなった演奏家であり、多くの作品が莊村の為に作られている。



# 伊丹 典子 Noriko Itami

3歳よりピアノ、15歳よりマンドリンを始める。マンドリンを桑井謙三、指揮法を新田孝に師事。1994年よりソリストとしてリサイタル・CDリリース等国内外で幅広く活動。多数のコンサート・音楽祭・大学授業演奏会・イベント等に招聘され特別出演し各方面で絶賛を博している。種々のクラシック楽器や声楽、邦楽と共演しマンドリンのクラシック楽器としての位置づけの確立・地位向上を図り、マンドリン音楽の普及発展をめざして、一般聴衆に向けた演奏を中心に演奏活動を行っている。ミハエル・トレスター、莊村清志、福田進一、フローリアン・マイヤロット、プーリー・アナビアン等の国際的なアーティストと共演、中林淳真と全国コンサートツアーなど活動が目覚ましい。2013年9月、2015年8月にはロシアでの国際フェスティバルでモスクワ音楽院にて招待演奏、好評を博した。また日本ユニセフ協会後援チャリティコンサートなどを主催し、演奏活動を通しての社会福祉貢献にも意欲的に力を注いでいる。テレビ、ラジオにも多数出演。新聞雑誌など全国のマスコミにも多数紹介されている。県内外でマンドリンスクールを開催し、後進の指導育成にあたっている。文化庁「子どものための優れた舞台芸術体験事業」<派遣事業・音楽部門>協力芸術家。日本マンドリン連盟会員。「伊丹典子マンドリンアカデミア」主宰。

HP「伊丹典子のマンドリンの世界」<http://noriko-mnd.com/>